[2026～2027]　第 2590 回 2026 年(令和 8 年) 10 月 16 日　No. 11

福山北ロータリークラブ週報

RI会長メッセージ 持続可能なインパクトを生み出そう

会　長　奥野 一成　副 会 長（会長エレクト）和田 明久
幹　事　苅谷 友之　会　計（副幹事）鈴木 晴美　S.A.A.　小野 隆平
事務局 ： 福山市三之丸町8－16 福山ニューキャッスルホテル
TEL ： 084-927-3980　FAX ： 084-927-3985
福山北RCホームページアドレス ： http://www.fukuyamanorth-rc.jp

★点　鐘　会 長 奥野 一成
★司　会　副会長 和田 明久
★ソ ン グ　“それでこそロータリー”
★ゲ ス ト　福山市企画財政局
福山駅周辺再生推進部長 村上 正人様



★会長挨拶



皆さんこんにちは。先週も申し上げましたが、ずいぶん過ごしやすくなってきました。ただ東京では真夏日が 2 週間ほど続き、1 か月近くになるのではという話も聞きました。

今日 10 月 16 日は、世界食料デーです。ほかにも世界脊椎デーや臓器移植の日、そして部下が上司をねぎらう「ボスの日」でもあるそうです。

先日、5 人ほどで福山西 RC へメーキャップに行ってまいりました。帝国データバンクの方の卓話で、私からは東京商工リサーチとの違いや、何で成り立っている会社なのかを質問させていただきました。楽しい時間を過ごさせていただきました。その例会のロータリーの友誌紹介では、「この本には全体を通して、自分が何をすればよいのか、どう行動すべきかが書いてあるのではないか」という読み解き方をされていて、そういう読み方もあるのだと感じました。

先々週お話しした RI 理事の水野功さんの卓話原稿を、週報に付けると申し上げながら付いていませんでしたので、今週の週報に付けさせていただきます。水野さんは慶應大学を卒業後、日野自動車などを経て、33 歳でお父様を亡くされ、家業である日野市の運輸会社に戻られました。お父様がおられた日野 RC には叔父様がすでに入会されていたため入れず、日野 RC を親クラブとして新しくできた東京飛火野 RC のチャーターメンバーになられたそうです。

原稿にはゾーンのことも書かれています。日本はかつて 3 ゾーンありましたが、会員数の減少で 2019 年に 2.5 ゾーンとなり、RI 理事を出せる機会が減っているそうです。そのため会員を増やそうとしている、ということも書かれていました。

最後に、今週の日曜日、福山カントリークラブのクラブ選手権で、私と坂田さんが対決することになりました。同じクラブの会員同士が順位を競う機会はなかなかないと思いますので、ご紹介させていただきました。頑張ります。

本日のゲスト卓話の村上部長様は、お仕事の関係で少し遅れて来られます。お食事をしながらお待ちして、じっくりお話を伺いましょう。

★幹事報告

【例会変更】

＊福山北 RC…11 月 27 日(金) → 29 日(日)予定 9:00～
内海町クレセントビーチ
奉仕デー　アマモの播種・清掃活動及び親睦食事会
…11 月 6 日(金) 例会取消　定款第 7 条第 1 節(d)

＊福山西 RC…11 月 3 日(火・祝) → 同日 AM6:45 ～
福山カントリークラブ
G10・G11 合同親睦ゴルフ大会開催(当番クラブ)
…12 月 1 日(火) → 11 月 29 日(日)
クレセントビーチ
福山北 RC 奉仕事業の地域資源維持回復事業「あまもの播種」に参加
…11 月 17 日(火) 休会　クラブ細則第 5 条第 2 節

【連絡事項】

＊第2710地区事務局より

・行動計画推進委員会への参加のお礼とお願いについて

・2027-28年度　ガバナー補佐任命についてのご報告

・2026-27年度 クラブオープン例会 について

＊地区大会事務所より直前のご案内および各種資料送付

＊米山記念奨学会よりハイライトよねやま　319号

＊南ソウルRC姉妹クラブ委員長(対福山北クラブ担当)
キム・ウッキュン(Wook-Kyun Kim)様より
創立70周年記念式典開催のご案内

出欠表を回覧しています。先方から問い合わせが来ていますので、予定で結構ですので○×をご記入ください。

＊福山西RCより11月10日(火)
「スナーダイ・クマエ メアス博子氏 卓話」例会のご案内

★出席報告



○第2590回
会員総数 29 名　出席者数21名 出席率 72.41%
欠席者 安島さん・江種さん・早﨑さん・近藤さん・村田さん
中島さん・平山さん・小野さん

○第2588回 出席修正 同出席 65.52% 修正後 93.04%

★スマイル委員会



○誕生日祝　　松本章穂さん(10/10)
荒金弘幸さん(10/24)・高倉範尚さん(10/24)



○結婚記念日祝　　山本誠宏さん(10/17)
大福浩文さん(10/17)・荒金弘幸さん(10/28)



○100%出席表彰 or 在籍祝
13年 奥野一成さん(10/2)　100%出席
15年 和田明久さん(7/5)



○事業所創立日祝 和田明久さん(9/10)

★スマイルボックス

○おかげ様で10月10日で満80才を迎えました。
残された人生を身体に充分気を付けながら、皆様に出来るだけ迷惑のかからない様に、一日一日を大切に生きていきたいと思います。　…松本章穂さん

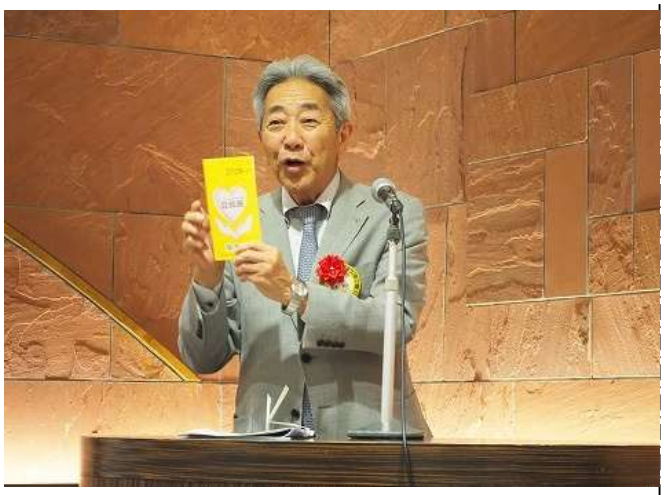
○秋の季節になってしまいました。
体に気を付けて行こうと思います。　…大福浩文さん

○週報に写真がのりました。　…枝廣慶樹さん



★委員会報告

〇米山記念奨学委員長　高倉範尚さん



10 月は米山月間です。米山記念奨学事業は、米山梅吉さん自身が始めたものではなく、その遺志を継いだ人たちが始めたもので、これまでに約 2 万 5 千人の留学生を支援してきました。皆さまのお手元の資料にも、ぜひ目を通してください。これからも会員の皆さまのご支援があってこその事業です。ご協力をよろしくお願いいたします。

★プログラム

福山市企画財政局

福山駅周辺再生推進部長 村上 正人様

「福山駅周辺エリアのまちづくり」

～官民連携による再生の取組～



福山市の村上正人部長様に、福山駅周辺の再生の取り組みについてお話しいただきました。









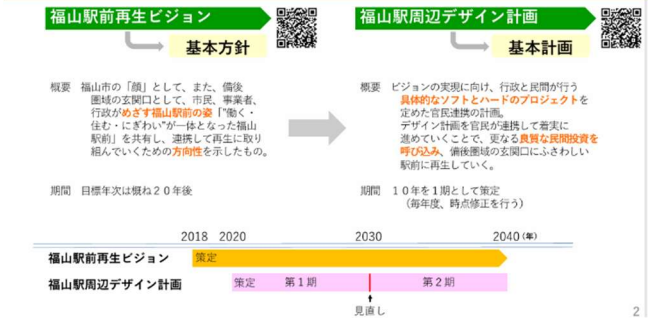




1　駅周辺再生に関する主な経過



2　ビジョンとデザイン計画



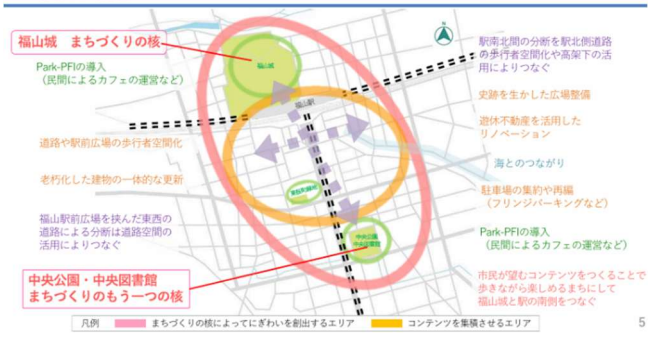
3　福山駅前再生ビジョン　～ビジョン策定まで～　2018年（平成30年）3月策定



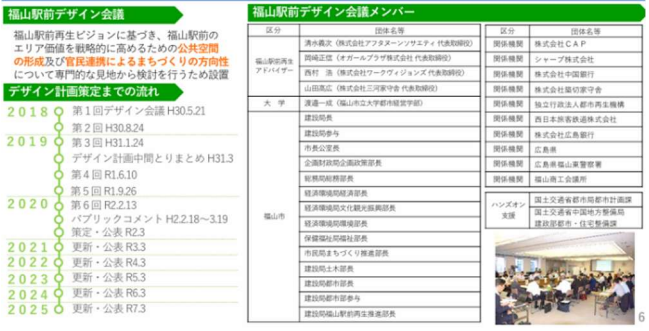
3　福山駅前再生ビジョン　～めざす姿と６つの方向性～　2018年（平成30年）3月策定



3　福山駅前再生ビジョン　～公共空間の再整備イメージ～　2018年（平成30年）3月策定

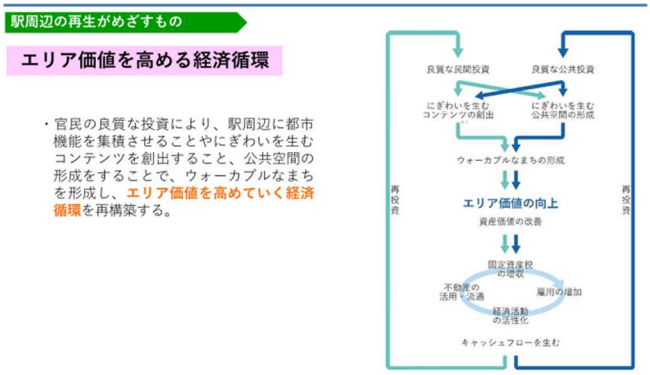


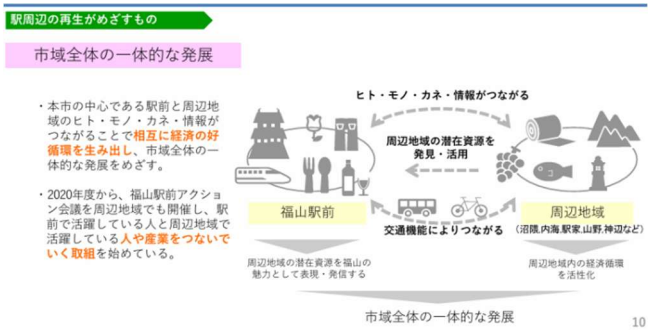
4　福山駅周辺デザイン計画　2020年（令和2年）3月策定











○これまでの経緯

2016 年に初当選した枝広市長が、駅周辺の再生を施策の一丁目一番地に掲げてスタートしました。2017 年 3 月に専門家による「福山駅前再生協議会」を設け、1 年の議論を経て 2018 年 3 月に「福山駅前再生ビジョン」を策定。続いて

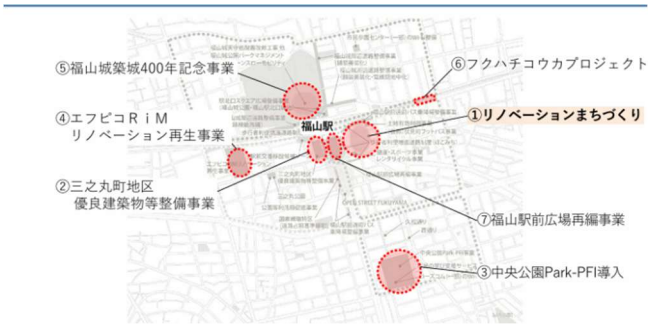
「福山駅前デザイン会議」で２年をかけ、2020 年３月に具体的な取り組みを盛り込んだ「福山駅周辺デザイン計画」を策定しました。いずれも専門家の意見だけでなく、説明会やアクションミーティング、パブリックコメントなどで民間事業者の声を聞きながら作ったものです。

ビジョンが目指すのは「働く・住む・にぎわいが一体となった福山駅前」です。これまでの駅前は、車や人の円滑な移動と商業機能が中心でしたが、若者や女性、子育て世代からシニアまでが質の高い時間を過ごせる場所にしていく。福山城と中央公園・中央図書館をまちづくりの核に、その間を歩いて楽しめる空間でつなぎ、滞在が消費に、消費が地域経済の活力につながる姿を描いています。

この「ウォーカブルエリア」に民間の良質な投資と公共投資を集め、エリアの価値（地価）を高めることで、民間にしっかり利益を上げていただき、それをまた再投資に回していく。さらに駅前と郊外を公共交通やサイクリングロードでつなぎ、郊外の産業と中心部の消費を結ぶ経済循環も目指しています。

5　駅前再生に向けた官民連携の取組





①　リノベーションまちづくり



○主な取り組み

・伏見町のリノベーションまちづくり：空き物件を題材にしたリノベーションスクールで、銀行も巻き込みながら事業化。伏見町だけで 20 件以上の新規事業が生まれ、受講生や商店会のネットワークも広がっています。

②　三之丸町地区優良建築物等整備事業





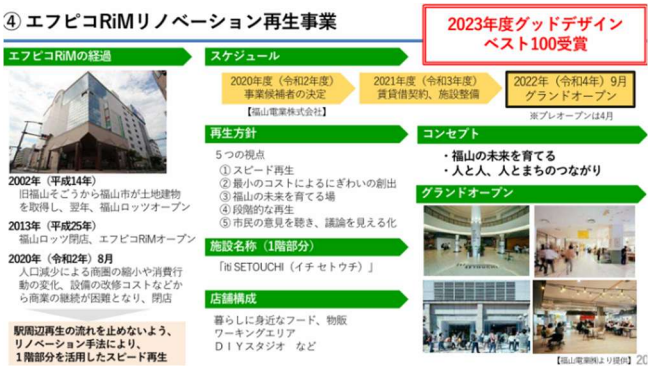
・旧キャスパの建て替え：2012 年の閉店から 7 年。1・2 階を周辺とつながる商業施設「ニューキャスパ」として再整備し、地元・地域の経済循環につながるテナント誘致に取り組みました。先月 2 周年を迎えています。

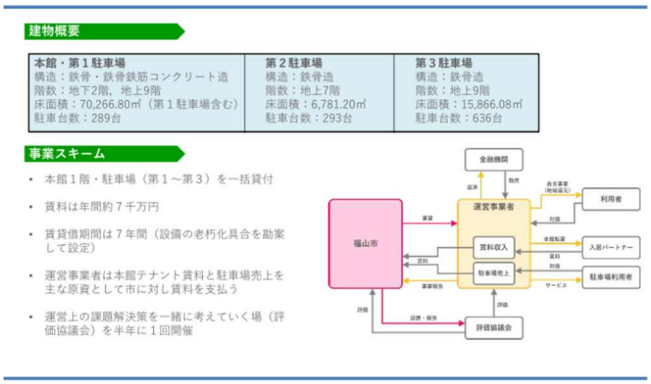
③　中央公園Park－PFI導入



・中央公園：中四国初のパークPFIで、2021年５月に飲食店がオープン。図書館と連携したイベントやマルシェも開かれています。

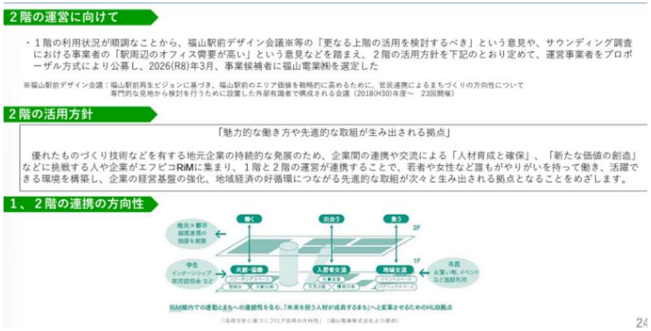
④　エフピコRiMリノベーション再生事業











・エフピコ RiM（旧そごう）:2020 年 8 月の閉館後、1 階部分だけを低コストかつスピード感をもって再生し、2022 年 9 月に「iti SETOUCHI」がオープン。床の半分以上を広場のような公共空間とすることを条件にし、2023 年度のグッドデザイン賞ベスト 100 にも選ばれました。2 階も運営事業者が決まり、地元企業と首都圏のスタートアップを結ぶ場として 2028 年 4 月の供用開始を目指しています。

⑤ 福山城築城４００年記念事業



⑥ フクハチコウカプロジェクト（福山駅東高架下リニューアル事業）

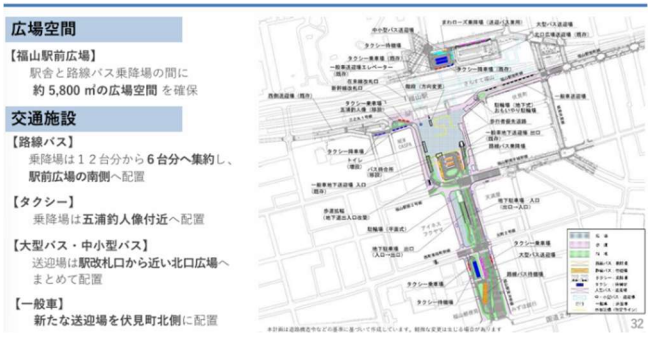


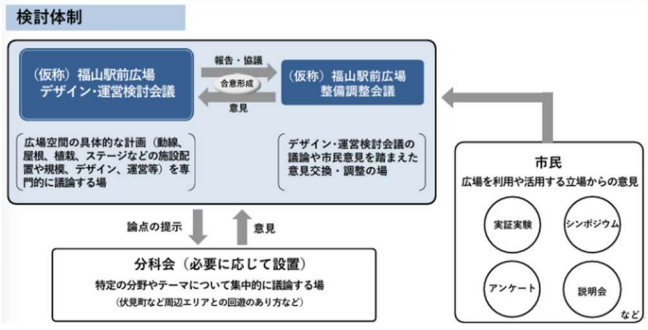
・駅東側の高架下:まちづくり会社が JR との間をつなぎ、リノベーションで新たに 6 店舗がオープン。本通り商店街への人の流れをつくっています。

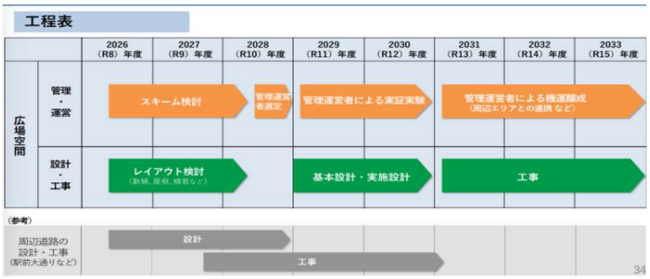
⑥ ウォーカブルな駅前広場の実現に向けて（福山駅前広場再編事業）



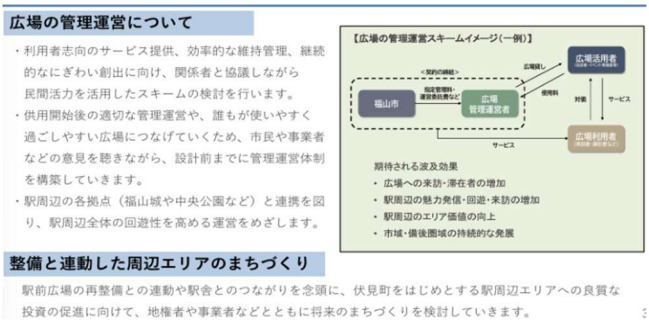


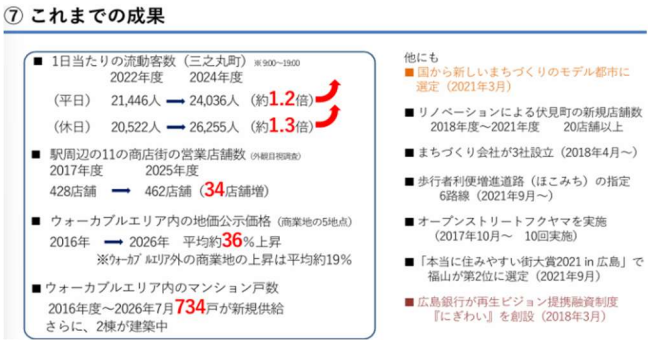






・福山駅前広場の再整備：今年5月末に基本計画を策定。在来線と路線バス乗降場の間に約5,800㎡の広場空間を確保し、バス乗降場の集約やタクシー・送迎場の配置の見直しを行います。周辺道路は実施設計の段階で、工事中も経済活動を止めないよう配慮しながら、2033年ごろの完成を目指します。





伏見町では新しいホテル建設の動きもあり、地権者の意向を確かめながら、地元が主体となる取り組みを市として支援していくとのことです。人の流れや営業店舗数は増え、地価も周辺の商業地の倍ほどの上昇傾向が見え始めています。今月末から11月初めには「オープンストリート福山」も開かれます。



「急速に人口減少が進むなかでも、福山市が備後の中核都市として発展し続けるために、若者や女性が住み続けたい、一度出ても帰ってきたいと思える魅力的な都市空間をつくっていきたい」と締めくくられました。

○質疑応答

再生ビジョンにある「海とのつながり」について質問があり、かつての入江のイメージに加え、走島や内海の産品を駅前で発信するなど、周辺地域とのつながりを意識しているとのお答えでした。ニューキャスパのスノーピークでは、市内の鉄鋼団地で作られたフライパンに行列ができ、地元のデニムで作った靴下が入荷待ちになるなど、駅前での発信が周辺地域につながる動きも生まれているそうです。

防災との関わりについては、広域避難場所は福山城公園ですが、駅前広場にも一時避難や活動拠点としての防災機能を持たせるべきとの意見を多くいただいているとのこと。キャスパでは、帰宅困難者を一時的に受け入れる協定を市と結んでいるそうです。

★10月17日(土) 福山赤坂RC創立30周年記念式典
会長奥野一成さん・幹事苅谷友之さん出席







★臨時理事役員会　　10/16　　報告

【決議承認事項】

*新会員推薦について
　SMBC 日興証券㈱　福山支店　支店長
*地区大会 会長・幹事会　登録料・交通費等について

【卓話:私とロータリー～国際ロータリーの現況報告～】

RI 理事ｴﾚｸﾄ 東京飛火野ﾛｰﾀﾘｰｸﾗﾌﾞ 水野 功 様

みなさんこんにちは。最初に、みなさんからたくさんのニコニコをいただきまして、本当 にありがとうございます。私は今度の 7 月 1 日から理事を務めますけれども、理事の仕事の一つにロータリー研究会の招集者という役割がありまして、12 月 12 日～15 日の4日間で行われますステファニー・アーチック会長、マーク・マローニー財団管理委員長も 10 日から日本 に来ることになっておりまして、こちらの日野クラブには、Co ホストクラブとしてご協力を いただいております。小倉さんには副実行委員長として大変重要な役割をお願いしておりますし、皆様方には絶大なるご協力をお願いしたいと思っております。また、興味のある方はぜひ、ロータリー研究会に出ていただいて、どん なことをやっているかということを、聞いていただければ大変ありがたいと思います。元々、ロータリー研究会というのは、シニアリーダー、パストガバナー、ガバナー、ガバナーノミニーのみ対象に していたのですが、最近ではガバナー補佐、あるいは会長等々にも門戸を広げて、多くの方に聞いていただきたいと いうことで、さまざまな内容を凝らしたセッションを行いますので、ぜひ出席していただいて、多くの交流をしていただきたいと思います。 今日は、「私とロータリー～国際ロータリーの現況報告～」ということでお話をさせていただきます。 まず「私とロータリー」についてお話しさせていただきたいと思います。私は 1989 年 36 歳の時に、ご縁があって東 京飛火野ロータリークラブのチャーターメンバーになりました。私は 33 歳の時に父を亡くしたのですが、その父が日 野ロータリークラブのチャーターメンバーでして、32 世高幡不動尊金剛寺の秋山御前、あるいは日野自動車の家本副 社長などとチャーターをしていました。ですから、子どもの頃からロータリークラブのバッジは見慣れていまして、なんとなく憧れを抱いていました。 父を亡くした 33 歳のときに会社に戻り、日野ロータリークラブに入れてもらおうとしたのですが、駄目だったんで すね。なぜかというと、私どもの会社の会長である私のおじがすでに日野ロータリークラブに入っていたからです。なぜかというと、当時のロータクラブは 1 業種 1 名の決まりがあったため、私は入れなかったんです。その後、忙しかったこともあり、ロータリークラブのことを忘れていたのですが、ある日父の友人だった遠藤製作所の社長の遠藤保さ ん、覚えていらっしゃる方もいらっしゃると思いますが、遠藤さんが私に会いたいということで会社へお見えになりました。そして「今度、子クラブを作るのだけれど、入らないか」と言われました。先ほど申し上げたように、子どもの頃からロータリークラブに憧れを抱いていましたので、一も二もなく入れさせていただき、今日に至ります。 飛火野という名前は日野ロータリークラブにつけていただいたのですが、昔の名前で多摩郡石津郷飛火野というの がこの辺りの地名だったそうで、そこから飛火野という名前をとって今に至っています。 遠藤さんを覚えている方もいらっしゃると思いますが、大変自分にも他人にも厳しい方でした。ロータリーに入る 時に、遠藤さんから 2 つのことを約束させられました。1 つは「100％例会に出る」ということです。出られない場合 は、前後 1 週間、当時は前後 1 週間だったのですが、メイクアップしなさいと言われました。そして、「あなたは経営 者だろ」「経営者は時間ぐらいコントロールできるだろ」「だから絶対出ろよ」言われたのです。これは命令でし た。 もう1つ、「ロータリークラブは単年度制だから、来た役職は絶対に断るな」と言われました。「1 年我慢すれば終 わる」ということで、「広報であろうと何であろうと、やれ」と言われまして、私はそれを着実に守ってきました。 その結果、いま理事エレクトになりました。 ただ、この言葉には大変ギミックがありまして、1 年で確かにその役職は終わるのですが、終わるとパスト、次が 始まるんですね。ですから、北村さんいま会長ですけれど、「この 7 月からは『パストとして新しい仕事が待っている』と思っていた方がいいですよ」と申し上げたいと思います。また、100％メイクアップしなさいと言われたので、八王子西、東、南、町田、立川の会にはよく行きました。し かし時には、都心の会に行かなければならない時もありまして、どうせ行くなら大きいクラブ、美味しい食事のある ところ、ということで東京西ロータリークラブが開かれるホテルオークラ、辰野克彦 RI 理事がいらっしゃるところで すが、そこにおっかなびっくりメイクアップしました。あそこは会員が 200 名近くいますし、オークラですし、30 代 の時だったので、恐々行ったのですが、その時に SAA のタスキをかけた足の悪いお爺さんがいました。80 歳を超えて いたと思います。その方が「今日はようこそ、よく来たね」ということで、「私が今日はずっとアテンドしてあげ る」とおっしゃったんです。私は「え？」と思いました。オークラは着席ビュッフェなんですね。食事の時間になったら、「僕があなたの分を取ってくる」と、その足の悪い方がおっしゃってくださったんですが、とんでもないとい うことで、一緒に取りに行きました。本当に 1 時間、僕の横にいてくれました。 私は最初は心細かったのですが、「メイクアップって楽しいな」「こんな人に会えるんだ」と思ったことを今でも 覚えています。私が今ロータリーを続けていられるのは、この出会いがあったからかもしれません。その時に名刺を 交換したのですが、その方が実は白洋社の創業者である五十嵐さんだったんです。私はそれ以来ずっと、白洋社を使 っております。皆さん笑っておられますが、そういう人がやっている会社なら、間違いないと皆さん思いませんか？ ですから私は、今でも白洋社を愛用させていただいております。 この話にはオチがありまして、私がちょうどガバナーをやっておりました 2015～16 年度に、東京西ロータリーが ちょうど、60 周年を迎えました。当時の会長は小島さんでしたが、「ガバナーは公式訪問などで疲れているから、うちの 60 周年に奥さんと一緒に来て、オークラの美味しい食事を食べて帰りなさい。なんの義務もないから」と言ってくださいました。それで、喜び勇んで妻とオークラに行きました。すると最初の魚料理が出るところで、「ではガバ ナー、一言」と言われました。「そんな話は聞いてないぞ」と思ったんですが、何を話そうかということで、当時は そこに米倉さんという理容室がありまして、当時そこにお世話になっておりました。そこで、米倉さんとの思い出 と、五十嵐さんとの思い出を話しました。壇上から降りまして、テーブルに戻りましたら、そこに初老の方とそのご 子息らしい方が立っておら

れまして。「今日は我が社の宣伝をしてくださいまして、ありがとうございました」と、 五十嵐さんの息子さんとお孫さんがご挨拶にきてくださいました。ロータリーはそういうご縁があるのだということ を痛切に感じて、ロータリーに入って良かったなと思いました。私にとっては、それが初めてのロータリーモーメン トで、いまだに忘れていません。 今、DEI という言葉がよく言われていますが、その時にもしも私が五十嵐さんにもっと冷たく接していたら僕は入 らなかっただろうし、居心地も悪かっただろうなと思います。そういうことが帰属意識や居心地の良さにつながるの かなと、いまでも痛烈に思っております。皆様方も、SAA の役割は大事だということを常に思っていていただきたい と思います。 僕が入った 1989～90 年当時の RI 会長、ヒュー・アーチャーですが、この方の「Enjoy Rotary」というテーマが好 きでした。文字通り、「ロータリーを楽しもう」ということです。私はロータリー35 年目に入りましたけれども、こ の言葉を忘れたことはありません。 ただ当時は、バブル期です。何をやっても楽しかった。ゴルフをしたり、夜間例会をしたり、何をしても楽しかった。けれども、だんだん「エンジョイ」が変わり始めました。ガバナー補佐を始めてから変わり始めたのですが、ロータリーは参加して、行動して、交流して始めて「エンジョイロータリーなんだ」と。参加もせず、行動もせず、交流もし なければ、ロータリーに入った意味がないと思いますし、これらをやってこそ本当に楽しめるのだと思います。 ちなみに当時のガバナーは、田辺賢三さんという人で、東京南ロータリークラブのメンバーだと思いますが、その 人の運営方針を見ると面白いんです。マンネリから脱する、自由な対話をする、参加して楽しいロータリーと。今で も十分に地区の方針やクラブの方針に当てはまるのかなと感じております。 当時私どものクラブの平均年齢は 47.8 歳で、かなり若いクラブでした。私が 2015～16 年にガバナーをした時、合 同例会に参りまして、当時の会長幹事、覚えていませんけれども、東京日野 RC と東京飛火野 RC と、クラブの概要を 聞いてみたら、日野 RC の方が若かったんです。その時に打たれてしまい、会員増強が必要だと改めて痛烈に感じまし た。 私ども、高幡不動尊の客殿を使わせていただいておりますけれども、面白い縁があります。皆さん、裏千家の千さん を覚えていますか。千さんの横にはいつも背の高い、きちんとした感じの秘書の方がいらっしゃって、この方は先ほど 言った秋山御前のお嬢さんでした。またそこで縁ができまして、そのことを秋山さんに申し上げ、「うちの父も一緒に チャーターだったんですよ」と言ったら、「あら水野さん、クリスマス例会でお会いしていたかもね」と言われました。 縁とは面白いなと思っております。 僕がどんなことをやってきたかというと、89 年にクラブに入り、10 年後の 99 年に東京飛火野ロータリークラブの 会長になりました。僕の人生が大きく変わったのは、2012～13 年度、この年の RI 会長は田中作次さん。「奉仕を通じて平和を」をされた方で、佐久間さんという方がガバナーでした。この年にガバナー補佐をしました。実はうちの クラブでガバナー補佐は僕で 2 人目です。濱田宣郎さんが最初のガバナー補佐でした。僕の知らないところで、次に ガバナー補佐の順番がきたら、ガバナー補佐になるのは僕だという話がクラブの中であったようです。僕は 2 回逃げ たんです。「勘弁してくれよ、できないよ」と言って。3 回目で、歴代会長幹事会が飛火野の中で行われまして、僕 がそこに呼ばれまして。これは受けないとクラブを退会しなければいけないのかなという感じになりました。仕方な いので、ガバナー補佐をやることをお受けしました。やって良かったんですけども。家内にその時、言ってたのは 「僕はこれ以上地区で役職がきてもやらないよ、と。万が一、ガバナーなんてのがきてもやらないから」と宣言してたんですね。結果的にはなっちゃったんですけども。 2014～15 年度にガバナーエレクトをしまして、ガバナー補佐の時に坂本さんと出会ったんです。覚えていますか。 八王子南の。その時に、彼に見込まれたのかわかりませんけれども。ある日、坂本さんに呼ばれたんです。私と濱田さんが長老で。それで、うかい亭でご馳走になりまして。「僕、今日はご馳走になるだけでいいのかな？」と思ったら、 デザートの時間に、あの店はデザートを別室でやりますよね。その時に「やれよ」といきなり言うんです。その時、僕 はとぼけたわけではなくて、「地区幹事か何かをやればいいんですか？」と聞いたんです。そうしたら「何を言っているんだ。俺は、ガバナーをやれと言っているんだよ」と言うんです。「先生、僕はとてもできません」とお答えしまし た。そうすると先生は「とにかく俺は決めたらから。考えろ」と言われて。僕は断る理由ばかりを考えていました。10 日間くらい、考えるふりをして、答えは決まっていて「嫌だ」と言おうと思っていたので。ところが、僕が理由を考えて先生のところに行ったら、その理由をことごとく論破されまして。「この場で返事しなければ帰さない」という雰囲 気になってしまいまして。当時は渡邉良勝さんに僕の陪席をしていただいていたのですが、渡邉さんと顔を見合わせて 「これはやるしかないな」と。「じゃあ先生、できるかどうかわからないけれど、お引き受けします」とお答えしまし た。家内にもこの話はしてありまして、自宅に帰った時、「どうしたの？断ったんでしょ？」と聞かれたのですが、「い や、それが…」と。それで、今に至ります。あの時、坂本さんに会わなかったらガバナーなんてやらなかったなと思っています。いろんな所で人と会って、今の僕があるのだなと思います。先ほどの五十嵐さんもそうでした。 2012～13 年度の国際大会はリスボンでした。僕は義理の兄貴夫婦とリスボンに行ったんですが、何も考えずに個 人で行きましたから、どこに会場があるか、どうやって行ったらいいかもわからなくて、車もバスも全然なく、ほとほと困り果ててしまいました。うちの家内が走り回って、ある方に出逢いまして、その方は岡山の方だったのです が、その方が「いいよ、いいよ」と。うちは 40 人のバスで、20 人もいないから、乗って行っていいよ」と言ってくれました。それで、家内が僕に、その方に会ってお礼を言うようにと言うので会いに行きました。すると、「いいよ、 いいよ。少ないんだから乗って行け」と。そして、彼は「ところで、君の奥さんは勇気があるね」と言うんです。 「僕に聞くんだから」と。その方は岡山のパストガバナーの延原さんという方で、岡山のボスだったんですね。それからその方に会いますと、「水野さん元気？ところで奥さん元気？」と聞かれるんです。僕じゃないんですよ。そういうご縁をいただき、今でも交流

をさせていただいていいます。人間、そういうご縁ができるというのは、いいな あと思っています。 先ほど言ったように、パストは暇になると思っていたんですが、2016～18 年度はロータリーインターナショナルの 1～3 地域、会員別増強プロジェクトリーダーをさせられました。2020 年から米山記念奨学会の常務理事、副理事長を 務めさせていただきました。米山友愛会理事は今でも務めさせていただいております。両方とも、公益財団法人です。 それから思い出深かったのは、2016 年～21 年の日本のロータリー100 周年実行委員会の事務局長をさせられたんです。僕がガバナーを終わった年から、この準備実行委員会が始まって、2020 年が日本のロータリーができて 100 年と いうことで、その時にお祝いをするということで、当時の斉藤理事のもとで事務局長を務めることになりました。ご存 知のように 2020 年の 2 月からコロナでえらい騒ぎになりました。やる、やらないと。夜、眠れないこともありまし た。会場のキャンセルなども、自分でやらないとならないんです。ですから、僕と事務局長補佐をやっていた方とで、2000 万円の個人補助をしました。キャンセルをすると、400 万円くらいかかるということで、一緒に保証をして くれていた人が「もしキャンセルになったらどうする？」と言うので、僕は苦笑いをして「俺とお前で半分ずつ持と う」と話をしたこともあるくらい、追い込まれたこともありました。しかし、やって良かった。結局、オンラインでやって、千さんが祝う会の実行委員長でやらせていただきました。なんとか実行できて、ほっといたしました。 それから、ロータリーコーディネーターの第二地域をさせていただきました。これは皆さんもぜひ覚えておいていただきたいのですが、2018 年から今年の 6 月 30 日まで、世界で 6 つあるロータリー平和センターのうちの一つ、ICU にある平和センターのホストコーディネーターを僕は 6 年間務めておりまして、今日はバッジをつけてまして、鳩の マーク、これがピースセンターのシンボルマークなんですが、素晴らしい方達が来ていまして、僕はそれを 6 年間務 めました。 それから、2020～21 年に RI の研修リーダーをやりました。ガバナーは国際協議会に行ってセミナーを受けないと ガバナーになれないわけですが、それのトレーニングリーダー、いまはラーニングファシリテーターになりました が、それを 2 年間務めさせていただきました。1 年前はサンディエゴ、2 年前はオーランド、フロリダに行くつもりだったんですが、オンラインになってしまいました。サンディエゴは行けたんですが。 それから、RIJYEM＝日本ロータリー青少年交換多地区合同機構の副理事長をしていて、今年の 6 月に辞任させていただきたいと思っております。2022～23 年度は理事エレクトとしてやっています。 先ほどの遠藤さんの「断るなよ、1 年で終わるんだから」という言葉がありましたがそれを経て今ここに至る、というわけです。忙しかったですし、いろんな思いをしましたけれども、やって良かったと感じております。皆さん方 も役職が来た時は「イエス」と「はい」と「喜んで」という言葉と、もう 1 つ、「待ってました」ということで、ぜひ受けていただきたいと思います。 ここから先は、RI のことをお話しします。こちらはステファニー・アーチックさんです。来年 2024～25 年のテー マ「The Magic of Rotary」で、「みなさんと一緒にストーリーを語ってください」ということをおっしゃっていま す。ステファニーさんは 12 月 10 日に来日します。この方は、自分の年度の時に全ての平和センターを回って、平和構 築がこの方の大きなイニシアチブになっていますので、ロータリー研究会でぜひ会ってみてください。 次に、ステファニー会長のイニシアチブの優先事項ですが、最優先の課題は「会員増強をはかる行動計画の推進」 です。「3-Year Rolling Target/Plan」を覚えておいてほしいのですが、これは各クラブでやっていってほしいこと を、ステファニー会長が言っています。 前はロータリークラブセントラルに 100%入れてほしいとガバナー、ガバナー補佐から言われていると思います が、2024～25 年度中に、マイロータリーのクラブセントラルのフォームが変わると思います。今は 1 年しか入りませんが、3 年入るようになると思います。ですから、北村さん、エレクトの遠藤さん、そしてその次のノミニーという かたちで、クラブの 3 年計画を立てていただきたい。その時に大事なのは、数字をつくることではなくて、ビジョン 声明という4つの優先事項というのがありますので、それについてクラブでよくお話をして、その上でこの 3-Year Target を入れてほしいというのが、ステファニーさんの強いメッセージです。ガバナーエレクトに、国際協議会でこう言ったんですよ。「皆さんにはお願いがある。各地区、100 名の人員増員 をしてください。そして、各地区で 4 つのクラブを作ってください。これは『or』ではなく、『and』です。両方やってください」と。このようにステファニーさんは、各地区のガバナー、エレクトに檄を飛ばしました。ガバナーやエ レクトはみな、背筋が伸びていました。皆さんぜひ、ステファニーさんには会員増強について凄く強い思いがあると いうことを覚えておいてください。 また、「The Magic of Rotary」ということで、ロータリーでの体験を魅力的なものにするということがあります。「irresistible（イレジスティブル）」という言葉がありますが、これは「抗えない」という意味です。つまり、抗えない魅力をもったクラブにしてほしいというのが、ステファニーさんの強いメッセージでした。 3 番目に、「積極的な平和を通じて、分断された世界を癒すこと」。平和構築が 3 番目のイニシアチブです。平和を 達成するのに最も簡単な方法は、個人でもクラブでも、「4 つのテストを実践してもらうこと」だと強く言っていま した。また、ピースポールプロジェクトということで、この間 Facebook にあげたのでご覧になった方もいらっしゃるかもしれません。4 月 5 日～14 日までエバンストンに行っていたのですが、最後の 2 日前、ロータリーのエバンスト ン、ロータリーインターナショナルの前庭にピースポールを建てて除幕式をやってきました。興味があればぜひみて いただきたいです。平和のメッセーシが 6 カ国語くらいで書いてあります。 4 番目が、「継続と変化のバランス」です。RI は変化が激しいとよく批判されるのですが、ステファニーさんは「継 続と変化のバランスを取るのが難しい局面に直面している」と言っています。変化が激しい中で、継続性を維持しな がら、どうやってその変化に対応していくのかが、ステファニーさんが言っていることです。地区もクラブもロータリーインターナショナルにとっても、この問題がついて回ると思っています。 次に、日本の現状と課題ということでまとめて

きました。固定化した例会運営ということが挙げられます。日本ぐらいなんですね、約 90%のクラブがお昼に例会をやっているのは。お隣の韓国も、朝昼夕とやっています。また、「I serve」から「We serve」へと、奉仕団体化していますが、この時大事なのは、では他の NPO や NGO とロータリーは 何が違うのかということです。これをよくよく考えないと埋没してしまうと考えています。 また、単年度制の弊害があります。また、いつも言われることですが、若い世代と女性の低い会員率については、 各クラブで DEI を本当に実践していますか？ということをよく考えていただきたいと思います。2016 年、2019 年の 規定審議会、特に 2016 年にはクラブの自由裁量権を増やすとか柔軟性を取り入れるということがありました。あの結 果、しかしほとんどのクラブが取り入れることができませんでした。なかなか既存のクラブが変化させるのは、難しいと思います。だからいま、RI は新しいクラブを作ってほしいということを痛烈に言っていますが、時代の変化に合わせて新しいクラブを作ってほしいということを強く言っています。 それから、入会する理由や会員を継続する理由は何かということですが、地元社会の奉仕活動への参加、社会的または職業的つながり、また個人の成長と学習の機会などがあります。特にローターアクトや若い世代は奉仕活動への参加意欲が高いです。このいい例は中央大学のローターアクトクラブです。人数がいきなりもの凄く増えました。こ のクラブは 1 年生から 4 年生まで、学生だけでやっているのですが、奉仕活動のことを聞きつけて若い人がどっと入ってきたということがあります。これも一つのポイントかと思います。では、退会理由は何かというと、クラブの環境、文化、入会前のクラブへの期待との相違ということです。先ほど 言った SAA の役割は大きいのですが、「Belonging」や「居心地」ということが最近はよく言われており、これがな いとクラブの例会はなかなかうまくいかないと思います。また、入会前のクラブへの期待との相違というのは、とて も大事だと思います。僕は中さん、中さんは僕らの特別代表で、ロッキード事件の時に田中元首相の弁護士を務めた 方ですが、僕が入会する前に中さんに毎週とにかくしつこいくらいに炉辺会合されて、難しい顔をして、「職業奉仕 とは」「社会奉仕とは」「ロータリーとは」などといった話を、毎週ですよ。その後、飲むと「おめえよう」と砕けた感じで楽しい時間を過ごしました。今思うと、あの時何を言われたかは覚えていませんが、僕にとってとても貴重 な時間でした。今はそれがとても少なく、だから入ってから即辞める人が多いのかなと思っています。ぜひ、入会前 にしつこいくらいにロータリーについて語って、勧誘していただきたいと思っております。 次はローターアクトについてです。ローターアクトはロータリーと違って女性会員比率が、世界でも日本でもかなり高いです。 会員数の変遷です。1 番減った時は 115 万人まで減りました。アジアが世界の中で 1 番会員数が伸びています。コロナ禍で、フィリピン、韓国、台湾は過去最高の人数を達成しています。コロナ禍でも、会員増強をきちんとしている ところもあります。アジアではタイと日本が苦戦しているのかなと思います。ついでにいいますと、韓国は 2027 年に 100 周年を迎えます。いまは 6 万何千人なんですが、その時までに 10 万人にするという凄い計画を立てています。で すから、しゃにむにやってくるかもしれません。 2019 年に 3 ゾーンを割ったのが、2.5 ゾーンになりました。ゾーンというのは 3 万 5000 人で一つのゾーンです。 ゾーンは何のためにあるかというと、ゾーンは、RI の理事を選出するための単位なんです。日本は 17 分の 2 を維持 していましたが、2.5 になったということは、17 分の 1 になる時期が凄く増えたということになります。つまり、発 言権が凄く低下したということになります。ですので、3 ゾーンを取り戻したいと思っています。 ロータリー研究会では、2025 年度に向けてポリオデーとフォトコンテストをやっています。写真をぜひ出していた だきたく思います。最優秀賞は RI 会長から賞状をもらうことになると思います。ぜひよろしくお願いします。全国紙 にも載せたいと思っています。 ここに尾身先生が出ていますが、尾身先生はロータリーの「ポリオ根絶アンバサダー」に就任していただくことが できまして、今後タイアップして尾身先生の力をお借りしたいと思っています。 最後に写真をお見せして終わりにいたします。これらの写真は、私が国際協議会で撮ったもので、私がどんな風に 楽しんでいるかという写真です。文化交流会でハッピを着たり、佐藤理事の奥様との写真や同期の理事、研修リーダー仲間と撮ったもの、ジョン・ヒューゴご夫妻も写っています。こんな風に会議が終わった後に懇親をしています。 こちらはガバナーエレクト伊藤千恵さんと私ども夫婦で撮った写真です。そんな風で、いろんな会に参加して、行動しながらロータリーを楽しんでいます。 先ほども言いましたが、参加して、行動して、交流して、エンジョイロータリーということを忘れないでいただきたいと思います。ご清聴ありがとうございました。

10/30（金） 地区財団委員会　今川忠男さん
プ ロ グ ラ ム 予 定
11/ 6（金） 取消　定款第7条第1節(d)
11/13（金） ロータリー友誌紹介
新会員卓話　今村　元さん
11/20（金） 奉仕デー準備
11/27（金） 11/29(日)に例会変更
11/29（日） 奉仕デー　クレセントビーチ
12/ 4（金） ロータリー友誌紹介
こぶしヶ丘学園奉仕事業説明
12/ 6（日） こぶしヶ丘学園奉仕事業
12/11（金） 12/ 6(日)に例会変更
12/18（金） 年次総会　会長・幹事卓話
12/25（金） 取消　定款第7条第1節(d)
1/ 1（金） 取消　法定休日/元旦
1/ 8（金） ロータリー友誌紹介
新年の抱負発表